

## 第6期

# 運用報告書(全体版)

## 先進国連続増配成長株 オープン

【2017年2月22日決算】

### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「先進国連続増配成長株オープン」は、2017年2月22日に第6期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ  
フリーダイヤル ☎0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

【ホームページ】

<http://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。  
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。



当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託期間	2014年2月18日から2024年2月22日までです。
運用方針	先進国(日本を含みます。)の取引所上場株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とし、投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要投資対象	先進国(日本を含みます。)の取引所上場株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
投資制限	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年2月22日および8月22日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		MSCIワールド・インデックス (円換算後)		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
		税金分配	み金騰落	(参考指数)	騰落率			
	円		円		%	ポイント	%	百万円
2期(2015年2月23日)	12,388		0		18.5	210,544.16	16.3	416
3期(2015年8月24日)	12,063		0	△	2.6	200,954.85	△ 4.6	417
4期(2016年2月22日)	10,744		0	△	10.9	173,582.48	△13.6	335
5期(2016年8月22日)	10,837		0		0.9	174,276.07	0.4	313
6期(2017年2月22日)	12,379		0		14.2	209,481.06	20.2	320

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注) MSCIワールド・インデックス(円換算後)は、当ファンドの参考指数でありベンチマークではありません。

MSCIワールド・インデックス(円換算後)は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

(注) 参考指数は当期末現在で発表されている数値を使用しており、過去に遡って修正される場合があります。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

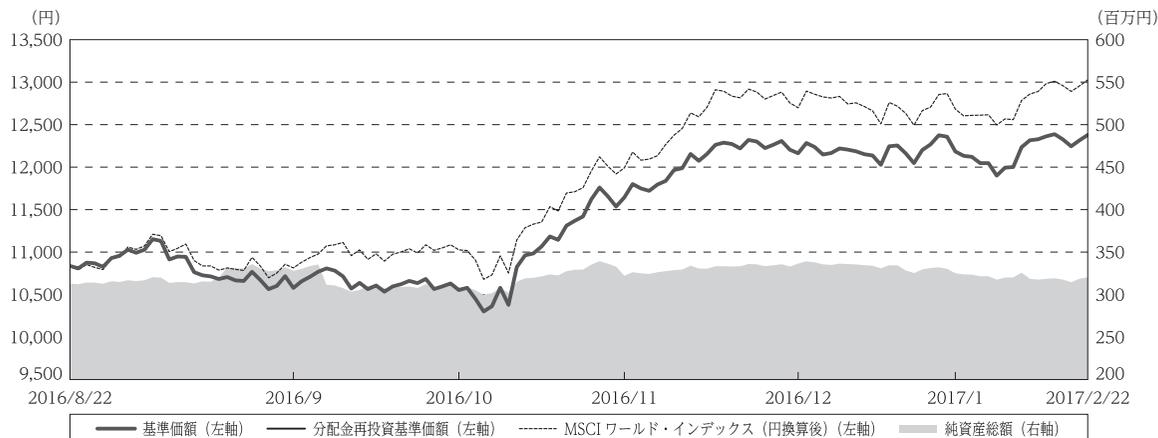
年月日	基準価額	MSCIワールド・インデックス (円換算後)		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	(参考指数) 騰落率		
(期首) 2016年8月22日	円 10,837	% -	ポイント 174,276.07	% -	% 90.1
8月末	11,029	1.8	177,846.21	2.0	90.8
9月末	10,578	△ 2.4	173,903.14	△ 0.2	87.9
10月末	10,553	△ 2.6	177,314.07	1.7	90.3
11月末	11,644	7.4	192,847.52	10.7	90.6
12月末	12,163	12.2	204,202.31	17.2	87.7
2017年1月末	12,184	12.4	203,954.35	17.0	92.5
(期末) 2017年2月22日	12,379	14.2	209,481.06	20.2	94.3

(注) 騰落率は期首比です。

## 運用経過

## 期中の基準価額等の推移

(2016年8月23日～2017年2月22日)



期首：10,837円

期末：12,379円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：14.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス(円換算後)です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2016年8月22日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

## (主なプラス要因)

- ・業績拡大期待が高まったメディア関連株や半導体関連株の上昇がプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、一定期間にわたって連続増配を実施し、成長性が高いと判断される銘柄のうち、ROLLINS INCやUNITEDHEALTH GROUP INCなどの上昇がプラスに寄与しました。
- ・為替市場で、米ドル、イギリスポンド、ユーロが円に対して上昇(円安)したことがプラス要因となりました。

## (主なマイナス要因)

- ・業績見通しが引き下げられた薬品株などの下落がマイナスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、CAPITA PLCやBUNZL PLCなどの下落がマイナスに寄与しました。

## 投資環境

(2016年8月23日～2017年2月22日)

先進国株式市場は、2016年9月末にかけて米国の雇用統計などが市場予想を大幅に下回ったことから、早期利上げ観測が後退した一方、欧州中央銀行（ECB）が金融緩和策の延長を見送ったことなどから、もみ合う展開となりました。11月上旬にかけては、ECBの量的金融緩和策の縮小観測が台頭したことや、米大統領選挙を巡る不透明感が高まり、軟調に推移しました。しかしその後、トランプ氏が勝利し、同氏の財政出動や金融規制緩和等への期待を背景に反発しました。12月中旬以降は米連邦公開市場委員会（FOMC）で追加利上げが決定されたことに加え、2017年の利上げ見通しが引き上げられたことから、もみ合う展開となりました。2017年に入り、企業業績の改善期待が高まったことに加え、トランプ米新政権の政策に対する期待が再び高まり、上値を試す展開となりました。

## 当ファンドのポートフォリオ

(2016年8月23日～2017年2月22日)

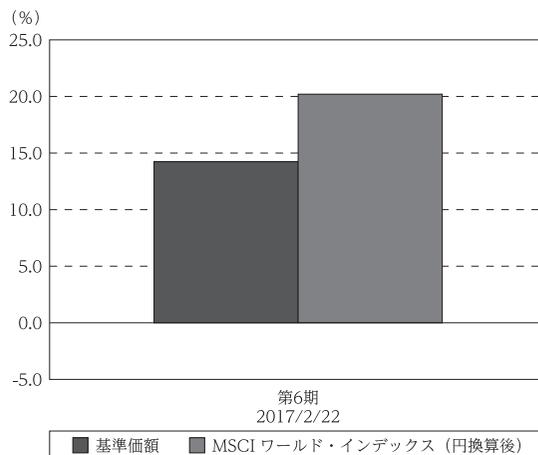
ユーロ安・イギリスポンド安のメリットを享受できる消費関連株や政策の恩恵が見込まれる防衛関連株などにウェイト付けを図りました。一方、米国の住宅販売に頭打ち感が浮上したことから住宅関連株のウェイトを引き下げました。2017年1月中旬にかけて、株式組入比率は概ね90%前後で運用しましたが、トランプ米新政権の政策期待を背景に世界の株式市場で先高観が強まると判断し、株価バリュエーションに留意し、業績拡大が見込まれる素材株や資本財株などを買い増し、株式組入比率を94%程度へ引き上げて運用しました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

(2016年8月23日～2017年2月22日)

当期における当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円換算後）の騰落率を6.0%下回りました。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、MSCI ワールド・インデックス（円換算後）です。

## 分配金

(2016年8月23日～2017年2月22日)

当ファンドは、毎年2月22日および8月22日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。

当期の分配につきましては、投資信託財産の成長を目指す観点から、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行います。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第6期
	2016年8月23日～ 2017年2月22日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,490

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

## ＜投資環境見通し＞

先進国株式市場は、米国は企業業績の改善から底堅い一方、欧州は政治的リスクに対する警戒感からもみ合う展開になると予想します。米国は景気先行指数などが堅調に推移し、景気拡大は継続すると見込まれます。欧州はユーロ圏の失業率の改善などから、景気は引き続き底堅く推移すると考えます。しかし、オランダの総選挙やフランスの大統領選挙を控えており、当面は政治的リスクに対する警戒感が残ることから、株式市場の上値を抑える要因となると考えます。

## ＜運用方針＞

今後の運用につきましては、ファンドの基本方針に基づき、クレディ・スイス（香港）リミテッドからの投資候補銘柄に関する情報を参考に、投資環境や業績動向などを勘案して銘柄選別を行います。株式組入比率は92%～95%程度で運用する方針です。個別銘柄の組入れにおきましては、好業績が見込まれる資本財株や消費関連株などを中心に株価バリュエーションに留意しながら選別投資を行います。なお、組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジを行いません。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年8月23日～2017年2月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	96	0.844	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 49 )	( 0.436 )	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 43 )	( 0.381 )	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 3 )	( 0.027 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	12	0.108	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	( 12 )	( 0.108 )	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	7	0.063	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	( 7 )	( 0.063 )	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	23	0.206	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 23 )	( 0.199 )	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 1 )	( 0.007 )	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	( 0.001 )	その他は、金銭信託支払手数料
合 計	138	1.221	
期中の平均基準価額は、11,358円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年8月23日～2017年2月22日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 —	千円 —	千株 2	千円 6,683
外 国	アメリカ	百株 124 ( 3)	千米ドル 919 (0.77983)	百株 154 ( —)	千米ドル 1,188 (0.77983)
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	10	56	—	—
	フランス	6	93	17	115
	イギリス	175 ( 12)	千イギリスポンド 256 ( —)	155 ( 12)	千イギリスポンド 170 ( —)
	スイス	—	千スイスフラン —	1	千スイスフラン 42
	デンマーク	13	千デンマーククローネ 562	14	千デンマーククローネ 489

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切捨てです。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注) ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2016年8月23日～2017年2月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	349,950千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	290,374千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.20

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2016年8月23日～2017年2月22日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		百万円	$\frac{B}{A}$		百万円	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 162	百万円 21	% 13.0	百万円 187	百万円 13	% 7.0

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	349千円
うち利害関係人への支払額 (B)	21千円
(B) / (A)	6.1%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN SECURITIES TOKYO/JAPANです。

○組入資産の明細

(2017年2月22日現在)

国内株式

当期末の国内株式の組入れはございません。

銘 柄	期首(前期末)	
	株 数	
情報・通信業 (一%)	千株	
KDDI	2.2	
合 計	株 数	2
	銘 柄 数	1

外国株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AMERISOURCEBERGEN CORP	11	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
VF CORP	7	7	36	4,170	耐久消費財・アパレル
CARLISLE COS INC	2	6	63	7,200	資本財
FLOWERVE CORP	9	9	43	4,948	資本財
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	8	12	149	17,009	資本財
LENNOX INTERNATIONAL INC	—	3	49	5,629	資本財
NEWELL BRANDS INC	—	12	55	6,340	耐久消費財・アパレル
AMETEK INC	19	9	49	5,641	資本財
STANLEY BLACK & DECKER INC	2	1	12	1,446	資本財
WALT DISNEY CO/THE	10	5	55	6,251	メディア
TJX COMPANIES INC	6	1	7	866	小売
GENUINE PARTS CO	2	2	19	2,220	小売
VISA INC-CLASS A SHARES	11	—	—	—	ソフトウェア・サービス
IDEX CORP	3	1	9	1,064	資本財
YUM! BRANDS INC	12	—	—	—	消費者サービス

先進国連続増配成長株オープン

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
MASCO CORP	—	20	68	7,735	資本財	
AETNA INC	4	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
POLARIS INDUSTRIES INC	—	10	88	10,039	耐久消費財・アパレル	
ROLLINS INC	31	10	36	4,189	商業・専門サービス	
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	—	2	62	7,104	素材	
SMITH (A. O.) CORP	3	6	30	3,429	資本財	
HOME DEPOT INC	8	2	29	3,296	小売	
NIKE INC -CL B	15	12	68	7,823	耐久消費財・アパレル	
WABTEC CORP	12	8	66	7,520	資本財	
FOOT LOCKER INC	7	—	—	—	小売	
ROBERT HALF INTL INC	3	—	—	—	商業・専門サービス	
SNAP-ON INC	4	5	86	9,796	資本財	
UNITEDHEALTH GROUP INC	2	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
WYNDHAM WORLDWIDE CORP	11	—	—	—	消費者サービス	
XYLEM INC	—	15	72	8,239	資本財	
INGERSOLL-RAND PLC	15	10	81	9,264	資本財	
ROSS STORES INC	—	16	110	12,513	小売	
STARBUCKS CORP	14	14	80	9,155	消費者サービス	
NORDSON CORP	—	6	72	8,186	資本財	
SCRIPPS NETWORKS INTER-CL A	14	14	114	12,968	メディア	
小計	株数・金額	245	218	1,619	184,054	
	銘柄数<比率>	27	27	—	<57.5%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
SYMRISE AG	—	10	57	6,903	素材	
小計	株数・金額	—	10	57	6,903	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<2.2%>	
(ユーロ…フランス)						
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	—	1	19	2,277	耐久消費財・アパレル	
SOCIETE BIC SA	—	2	23	2,826	商業・専門サービス	
CHRISTIAN DIOR SE	—	1	20	2,403	耐久消費財・アパレル	
HERMES INTERNATIONAL	2	2	81	9,783	耐久消費財・アパレル	
SODEXO	5	5	51	6,191	消費者サービス	
LEGRAND SA	20	5	27	3,316	資本財	
小計	株数・金額	27	16	223	26,798	
	銘柄数<比率>	3	6	—	<8.4%>	
(ユーロ…フィンランド)						
KONE OYJ-B	20	20	83	9,961	資本財	
小計	株数・金額	20	20	83	9,961	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<3.1%>	
ユーロ計	株数・金額	47	46	364	43,663	
	銘柄数<比率>	4	8	—	<13.6%>	
(イギリス)			千イギリスポンド			
ASHTED GROUP PLC	—	10	17	2,447	資本財	
COMPASS GROUP PLC	35	50	73	10,417	消費者サービス	
WPP PLC	29	9	16	2,402	メディア	
BAE SYSTEMS PLC	80	70	42	6,049	資本財	
INTERTEK GROUP PLC	2	2	7	995	商業・専門サービス	

先進国連続増配成長株オープン

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等	
		株 数	評 価 額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(イギリス)	百株	百株	千イギリスポンド	千円	
BURBERRY GROUP PLC	10	20	33	4,729	
BUNZL PLC	5	40	86	12,350	
SMITHS GROUP PLC	20	50	76	10,885	
CAPITA PLC	48	—	—	—	
RIGHTMOVE PLC	2	—	—	—	
INFORMA PLC	50	50	33	4,707	
小 計	株 数 ・ 金 額	281	301	387	54,985
	銘柄 数 < 比 率 >	10	9	—	<17.2%>
(スイス)			千スイスフラン		
GEBERIT AG-REG	3	2	86	9,694	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	3	2	86	9,694
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<3.0%>
(デンマーク)			千デンマーククローネ		
NOVO NORDISK A/S-B	8	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DSV A/S	—	10	344	5,561	運輸
PANDORA A/S	—	3	249	4,028	耐久消費財・アパレル
COLOPLAST-B	6	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	14	13	594	9,590
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<3.0%>
合 計	株 数 ・ 金 額	590	580	—	301,987
	銘柄 数 < 比 率 >	44	47	—	<94.3%>

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 銘柄及び銘柄数は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。

(注) 一印は組み入れがありません。

○投資信託財産の構成

(2017年2月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 301,987	% 93.2
コール・ローン等、その他	22,084	6.8
投資信託財産総額	324,071	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 当期末における外貨建純資産(302,472千円)の投資信託財産総額(324,071千円)に対する比率は93.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=113.66円、1ユーロ=119.87円、1イギリスポンド=142.02円、1スイスフラン=112.67円、1デンマーククローネ=16.13円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年2月22日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	324,071,392
コール・ローン等	21,959,750
株式(評価額)	301,987,559
未収配当金	124,083
(B) 負債	3,761,141
未払解約金	1,010,423
未払信託報酬	2,729,519
未払利息	26
その他未払費用	21,173
(C) 純資産総額(A-B)	320,310,251
元本	258,756,471
次期繰越損益金	61,553,780
(D) 受益権総口数	258,756,471口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,379円

(注) 計算期間末における1口当たり純資産額は1,2379円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は288,839,047円、期中追加設定元本額は49,011,196円、期中一部解約元本額は79,093,772円です。

○損益の状況 (2016年8月23日～2017年2月22日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	1,931,996
受取配当金	1,913,269
受取利息	93
支払利息	18,634
(B) 有価証券売買損益	40,658,831
売買益	52,924,658
売買損	△12,265,827
(C) 信託報酬等	△ 3,396,947
(D) 当期損益金(A+B+C)	39,193,880
(E) 前期繰越損益金	△ 7,342,608
(F) 追加信託差損益金	29,702,508
(配当等相当額)	( 32,599,360)
(売買損益相当額)	(△ 2,896,852)
(G) 計(D+E+F)	61,553,780
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	61,553,780
追加信託差損益金	29,702,508
(配当等相当額)	( 32,599,360)
(売買損益相当額)	(△ 2,896,852)
分配準備積立金	31,851,272

(注) 損益の状況の中で、(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額、監査費用を含めて表示しています。(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第6期
(a) 配当等収益(費用控除後)	1,777,775円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	3,841,236円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	32,599,360円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	26,232,261円
分配対象収益(a+b+c+d)	64,450,632円
分配対象収益(1万口当たり)	2,490円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

<お知らせ>

該当事項はございません。

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
<b>資産</b>	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
<b>負債</b>	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
<b>純資産総額(資産－負債)</b>	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
<b>受益権総口数</b>	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
<b>配当等収益</b>	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
<b>有価証券売買損益</b>	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
<b>信託報酬等</b>	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。
<b>当期損益金</b>	当期における収支合計です。
<b>前期繰越損益金</b>	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
<b>追加信託差損益金</b>	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
<b>計</b>	収益分配前の期中の収支の総合計です。
<b>収益分配金</b>	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
<b>次期繰越損益金</b>	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。